1.1 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業／新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業／
熱分野・寒冷地での脱炭素化先行モデル創出事業

①工場の新設を機に木質バイオマスボイラーを導入し、重油からのエネルギー転換を実現

株式会社ランバーやまと（熊本県上益城郡／木材・木製品製造業（家具を除く））

【HP】https://l-yamato.com/ 【備考】ー

赤文字：該当箇所 | 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業 ／新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業
補助事業の概要	① 建物における太陽光発電の新たな設置手法活用事業 ② 地域における太陽光発電の新たな設置場所活用事業 ③ オフサイトからの自営線による再エネ調達促進事業 ④ 再エネ熱利用・発電等の価格低減促進事業 ⑤ 新たな再エネ導入手法の価格低減促進調査検討事業（※委託事業） ⑥ **熱分野・寒冷地での脱炭素化先行モデル創出事業**
実施目的	2050年カーボンニュートラルの実現を見据え、民生部門電力ゼロに加えた先行モデルとして、熱分野でのCO_2ゼロに向けたモデル創出や寒冷地という脱炭素化の難しい地域でのモデル創出を支援し、熱の脱炭素化を推進すること。
交付対象	**民間事業者・団体等**
補助率	① 1/3（補助上限額：1億円） ② 1/2（補助上限額：1億5,000万円） ③ 1/3（補助上限額：1億円／年） ④ 計画策定事業：3/4（補助上限額：1,000万円） 設備導入事業：1/3又は1/2（補助上限額：1億円／年） ⑤ ー ⑥ 計画策定事業：3/4（補助上限額：1,000万円）、**設備等導入事業：2/3（補助上限額：3億円／年）**

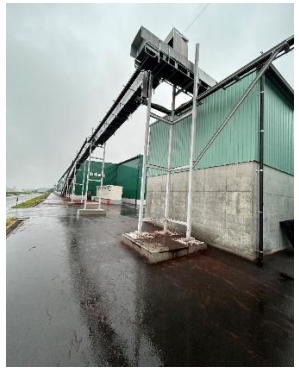
①工場の新設を機に木質バイオマスボイラーを導入し、重油からのエネルギー転換を実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約21,413万円
	補助率	2/3
導入設備	従前設備	A重油ボイラ
	導入設備	蒸気発生用ボイラ（木質バイオマス）
事業期間	稼働日	2025年5月
備考	導入台数	1台



蒸気発生用ボイラ



木質バイオマス輸送
ベルトコンベア

事業の効果

エネルギーコスト
▲約10,185（万円／年）

投資回収年数
3.5（年）→ 1.4（年）

CO_2削減効果
約2,650（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト
0.5（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **重油使用量が削減されたことで、経費が大幅に下がり、製品の価格競争力が増した**
- **企業が利益体質になったことで、新規雇用の余力が生まれ、地域の雇用創出に繋がった。**

事業者の声



児玉 勇嗣｜専務取締役

新設した自社製材工場で発生する木質バイオマスを燃料に蒸気を作り、木材乾燥を行う過程で発生した余剰蒸気を利用し、蒸気焚吸収式冷温水器による事務所の冷暖房に使用することで、CO_2排出量及びエネルギーコスト削減が可能となりました。

余剰蒸気をさらに効果的に活用出来る方法を検討し、CO_2排出量、エネルギーコスト削減活動を進めて行きたいと考えています。蒸気焚吸収式冷温水器導入により安定的且つ、長期的にCO_2排出量、エネルギーコスト 削減事例としてPRにも繋がっています。